

認知症への理解と
治療と仕事の両立支援

ハイブリット開催

オンライン：Zoom
会場：広島ビッグフロント
(広島市南区松原町5-1)

定員 各100人
受講料無料

対象

人事労務担当者、産業保健スタッフ、
相談支援に携わっている方など
若年性認知症に興味関心がある方ならどなたでも

令和4年

8/11

(木) 祝日

13時30分～

16時30分

若年性認知症

～従業員やその家族が 「若年性認知症」と診断されたら～

当事者の声を聞き、若年性認知症への理解を深め、就労支援のヒントになるよう、治療と仕事の両立を行うための連携方法をお伝えします。
また、認知症予防にも効果的な運動を、みんなで実際に体験してみましょう♪

● 13:30～ 開会

● 13:35～14:15 当事者の声を聞こう

演題1 「若年性認知症と共に生きる」

講師 オレンジドア実行委員会 代表 丹野 智文 氏

● 14:15～14:40 丹野さんに聞いてみよう (意見交換)

-----休憩-----

● 14:50～15:30

演題2 治療と仕事の両立支援 ～企業と医療機関の連携による就労支援～

講師 広島産業保健総合支援センター 産業保健専門職 寺村 清美

● 15:30～16:15

演題3 健康寿命を延ばすにはこんな運動が効果的！知って得する運動のポイント

講師 広島産業保健総合支援センター 産業保健相談員 松本 直子

● 16:15～16:30 質疑応答

ナビゲーター 広島産業保健総合支援センター
産業保健相談員 大塚 文

● 16:30 閉会

丹野さん 来場されます。
是非、会場にお越しください！

1974年、宮城県生まれ。ネットトヨタ仙台に就職。トップセールスマンとして活躍していた2013年、39歳で、若年性アルツイマー型認知症と診断される。診断後は、営業職から事務職に異動。2013年、「認知症の人と家族の会宮城県支部」の「若年認知症のつどい『翼』」に参加。2014年には、全国の認知症の仲間とともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」(現・一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」)を設立した。2015年には、認知症の当事者が中心に運営する相談窓口「おれんじドア」を代表としてスタートし、現在も仙台市内で開催している。



著書：
「認知症になっても人生は終わらない」
「丹野智文 笑顔で生きる」
「認知症とともにあたりまえに生きていく」
「認知症の私から見える」等

お申込みはこちら

<https://www.hiroshimas.johas.go.jp>



info@hiroshimas.johas.go.jp

問合せ先

(独) 労働者健康安全機構

広島産業保健総合支援センター

☎ 082-224-1361